

9条生かし、 命と平和を守る 共同の力を大きく。

日本国憲法第9条

- 1.日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- 2.前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。



「憲法9条」
変えない
ほうがいい

64%

5月3日付「朝日」調査

日本には憲法9条があったからこそ、日本人は戦後誰ひとり、戦争によって殺し、殺されていません。「武力によらず平和を守る」というモデルを、72年間世界に発信し続けてきたことは日本の誇りです。

9条で北東アジアの平和に貢献する日本めざす **日本共産党**

日本共産党は戦前、侵略戦争に命がけで反対した政党として、憲法を生かした平和外交で、アジアと世界の平和に貢献する日本をめざします。紛争を対話と交渉によって解決することこそ、21世紀の世界の流れです。

9条改憲ゆるさない **共同を**

安倍政権が企む9条改憲で、海外での無制限の武力行使が可能に。自衛隊員が"殺し・殺される"危険にさらされます。日本共産党は9条改憲を許さないすべての市民・野党と共同し、全力で9条を守りぬきます。

9条2項“空文化”論

元祖は安倍ブレン=日本会議



「速やかに9条2項を削除するか、あるいは自衛隊を明記した第3項を加えて2項を空文化させるべきである。」

(『明日への選択』16年11月号・日本政策研究センター研究部長 小坂 実氏)

「2020年を新しい憲法が施行される年に」

(安倍首相・5/3改憲派集会へのメッセージ)

もっともホンキの **改憲政党**

維新

「改憲、本気でやれ!」とけしかける

維新は、「衆参両院の憲法審査会の議論をリードし、国民投票を実現する」「自衛隊についても不毛な議論に終止符を打つべく党としての結論を得る」と公言し、安倍政権に改憲をけしかけています。

吉村洋文知事の“改憲語録”

「自民党と公明党と維新で3分の2あるのに、憲法改正一生懸命やらないのが自民党。情けないですよ。僕たちは数は少ないですけど、国にとって必要なことはやりましょうと、どかんと行って、ダイナマイトみたいにボカンと国会でやりたいんですよ」(4/9・寝屋川市駅前)

「維新の会は、『憲法改正の国民投票』を強力に推し進めるアクセルに」(5/3・ツイッターより)

